

第19回 日本スカウトジャンボリー

大会テーマ

挑戦～神石から未来への一歩～

開催概要

2026
8/4～8/10 6泊7日

会場 広島県・神石高原町

参加者 8,000人

全国の中学・高校生年代および引率指導者
海外からの参加者
大会スタッフ

そなえよつねに ボーイスカウト

日本スカウトジャンボリーとは

日本を背負って立つ青少年の大会

日本スカウトジャンボリーは、青少年の自己成長を促すためにボーイスカウト日本連盟が4年に一度開催する国内最大級の教育キャンプ大会です。

全国の中学・高校生年代の青少年および海外から約8,000人が集い、約1週間のキャンプ生活をともにしながら、アドベンチャーやチームワーク、開催地域の特色を活かしたプログラムを体験しながら個々の成長を深めます。

また、海外からの参加者との交流を通じて、国際感覚を高揚させ、世界平和を考える機会を提供しています。前回大会は、コロナ禍により全国で分散開催したため、8年ぶり参加者が一堂に会して開催します。

第19回大会の特徴

神石高原町および神石高原ティアガルテンとの連携協定

広島県神石高原町、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、株式会社ティアガルテンは、本大会を基軸として三者が連携し、地域活性化等に資するよう連携協定を締結しています。大会では次のことに取り組みます。

⑴ 地域資源の活用

地域資源（自然、文化、人、企業等）を活用した大会づくりによる地域活性化に関すること。

⑵ 国際交流、海外への情報発信

海外参加者との国際交流とともに、世界に向けた神石高原の魅力発信に関すること。

⑶ 地域交流

地域ボランティア活動を通じた地域貢献、地域交流に関すること。

⑷ 観光振興

国内外からの参加者と地域住民との交流を通じた、観光振興に関すること。

⑸ 次世代を担う青少年の育成

ふるさと納税を活用した、次世代を担う青少年育成に関すること。

⑹ 持続可能な地域づくり

大会を通じて、地域の「人のつながり」を強化し、すべての世代をお互いにおもいやりある、持続可能な地域づくりに関すること。



大会日程・生活

日数	日程	主な行事	午前	午後	夜間
	8月1日(土)	先発スタッフ入場・設営	先発スタッフ入場・設営		準備作業
前々日	8月2日(日)	大会運営スタッフ入場・設営	大会運営スタッフ入場・設営		事前訓練
前日	8月3日(月)	準備作業	準備作業		
第1日	8月4日(火)	参加者入場・設営・開会式	参加者入場・説営		開会式
第2日	8月5日(水)	プログラム	プログラム	プログラム	
第3日	8月6日(木)	プログラム	プログラム	プログラム	
第4日	8月7日(金)	信仰奨励・ジャンボリー大集会	信仰奨励	プログラム	ジャンボリー大集会
第5日	8月8日(土)	プログラム	プログラム	プログラム	
第6日	8月9日(日)	プログラム・閉会式	プログラム	プログラム	閉会式
第7日	8月10日(月)	撤営・参加者退場	撤営・参加者退場		
翌日	8月11日(火)	撤営・大会運営スタッフ退場	撤営・大会運営スタッフ退場		
	8月12日(水)	撤営・後発スタッフ退場			

●およそ一週間のキャンプ生活

ジャンボリーの醍醐味はなんといっても長期のキャンプ生活！大会参加前に各自で訓練をつみます。

●配給された食材で自炊

大会から野菜やお米が配給され、自分たちで調理します。活動のエネルギーは食事から！

●日中はプログラムに参加し、夜は全国の仲間と交流

会場内には何十ものプログラムブースが立ち並び、子どもたちは様々な体験をします。

また、夜はキャンプサイトで全国から参加する仲間との交流を深めます。

●期間中には全員が一堂に会する行事も開催

会場内にはステージエリアが設けられ、開会式・ジャンボリー大集会・閉会式など全員が一堂に会して行事に参加します。





広島県・神石高原町



神石高原（じんせきこうげん）町は広島県の東部に位置し、広島県内でも有数の高原リゾート地。標高400m～600ｍの山間地にあるため、夏は涼しいことから、今回の会場選定の要因のひとつになりました。

ボーイスカウトとは

ボーイスカウトは、1907年にイギリスではじまり今では世界176の国と地域、6,000万人以上が加盟する世界最大級の青少年教育運動です。日本では全国でおよそ8万人が参加しており、さまざまな体験活動を通して子どもたちは自らの健康を築き、社会に貢献できる能力と人生に役立つ技能を得ることを目指しています。




